

機械器具 01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ 70469000

A Pバンテージ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. ディスポパッド、クリーンケープは再使用禁止。
2. 当社指定の構成部品以外の組合せで使用しないこと
[相互作用の項参照]。

**【形状・構造及び原理等】

1. 形状

A Pバンテージフレーム、スターバーストアダプター45°、Cフレックスヘッドポジショナーセット、A Pバンテージレッグ及びCフレクストラクションバー等で構成される。

代表的写真



- 1) A Pバンテージフレーム
適用患者体重: 220kg 以下
設置できる手術台幅(レールを含む): 508~648mm
- 2) Cフレックスヘッドポジショナーセット
適用患者体重: 220kg 以下
アームの可動域: 約 230mm
傾斜角度: 約±15°
- 3) A Pバンテージレッグ
調節可能長さ: 787~1245mm

2. 原材料

ディスポパッド: ポリウレタンフォーム

3. 原理

本品を手術台に固定し使用することにより、手術中の患者の体位を固定・保持するとともに術野を確保する。

【使用目的又は効果】

手術台に付属するアクセサリをいう。

【使用方法等】

1. 使用方法

- 1) 使用前に、必要に応じて消毒剤で清拭する。
- 2) A Pバンテージフレームを手術台に取り付ける。
- 3) CフレックスヘッドポジショナーセットのCフレックスをA Pバンテージフレームに取り付ける。その際、関節部分を手で支えながら行う。
- 4) Cフレックスに血液・体液等の付着を防止するため、クリーンケープを取り付ける。
- 5) 手技に応じて、スターバーストアダプター45°又はスターバーストアダプター、ブロンフェイスマスク又はフラットプレートのいずれかを取り付ける。
- 6) ミラー、アームを適切な位置に調整する。
- 7) アームがロックされていることを確認する。
- 8) ブロンフェイスマスクにディスポパッドを載せ、患者を腹臥位にして頭を載せる。又は、患者にディスポパッドをあてがいがいながら腹臥位にしてブロンフェイスマスクに頭を載せる。
- 9) 患者の顔の位置を調整する。
- 10) 必要に応じてA Pバンテージレッグを取り付ける。
- 11) 手技に応じてCフレクストラクションバーを取り付ける。

2. 使用方法に関連する使用上の注意

- 1) 患者の身体に負荷をかけるような動作をしないこと。
- 2) クリーンケープは、Cフレックスのアームの動きを妨げないように装着すること。

**【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) アームの位置を調整する際は、患者の頭部を確実に支えながら行うこと [支えが不十分な場合、患者に重大な損傷をもたらすおそれがある]。
- 2) 患者に無理な姿勢を取らせたり、無理な力が掛からないように装着すること。
- 3) 各構成品のサイドレール又は手術台アクセサリレールへの固定及び取付は確実にすること。
- 4) 患者に無理な姿勢を取らせたり、無理な力が掛からないように装着すること。
- 5) 各構成品のサイドレール又は手術台アクセサリレールへの固定及び取付は確実にすること。

2. 相互作用

併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
当社指定の構成部品以外の他社製品	機器に重要な損傷を与え、患者又は使用者に重篤な障害あるいは死亡をもたらす危険性がある。	本品との接続に関する安全性が確認されていない。

*【保管方法及び有効期間等】

- 有効期間【自己認証（当社データ）による】
パッド：3年
- 耐用期間【自己認証（当社データ）による】
パッド以外：5年

*【保守・点検に係る事項】

- 汚れが乾燥し落ちにくくなるのを防ぐため、付着した血液・体液・組織・薬品等は直ちに清拭・消毒する。
- 各構成部品は滅菌しないこと。
- 使用前に汚れ・破損・可動部の動き等を点検する。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：**村中医療器株式会社**
TEL 0725-53-5546



製造業者：ヒルロム社 メキシコ
Hill-Rom De Mexico S de RL de CV